

## Comparing the differences in facial expressions

英語班: 上井唯希、川上美空、田邊咲梨、田畑陽向

### Abstract

In this study, we examined ways of communication between Japan and the United States from the cultural and historical backgrounds of questionnaires and reference materials for the LC English group. And I found that eye contact is the most influential part of Japanese communication. It was found that the difference in communication between Japan and the United States is related to the difference in the process of cultural development as an ethnic group and the tendency of non-verbal communication. Japan's island country culture and America's continental culture are thought to be mainly related.

### 要約

本研究では、日米のコミュニケーションの取り方を、LC英語班を対象としたアンケートや参考文献から文化的、歴史的背景から考察した。そして、日本人のコミュニケーションに最も影響を与えるのは目であることが分かった。日米のコミュニケーションの違いを生むのは、民族としての文化の発展のプロセスの違いや、非言語的コミュニケーションの傾向が関係していると分かった。日本の島国文化、アメリカの大陸文化が主に関係していると考えられる。

### 1 はじめに

日米の絵文字を比較してみると、日本の顔文字「(^)(- -);( \_ )(T\_T)(>\_<)」アメリカの顔文字「:-) :-) :-) :-D :-P :-O」というように二国間で表情を表す際に違いがある。本研究では、日米の社会的脈絡における顔コミュニケーションへの文化的視点に着目し、なぜ国によってこのような違いが生じるのかを研究した。

### 2 研究方法

LC英語班の人を対象に、Googleフォームを用いて「コミュニケーションをとるうえで大切なのは目か口のどちらだと思うか(質問1)」「同じ表情の少女の写真をそれぞれサングラスで目を隠したもの、マスクで口を隠したもの、2枚の写真からより表情が読み取りやすいものを選択してください(質問2)」というコミュニケーションにおける表情の役割にまつわるアンケートを実施した。また、コロナ禍に入ってからコミュニケーションに障壁があると感じた経験を調査した。また、参考文献を用いて事実上の文化的な視点に着目して考察を行った。

実際のフォーム↓

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdGWaVnTNALSRxn2NnFCsEB0CZHYxheqkO8kXHZdx2zLLBw1A/viewform?usp=pp\\_url](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdGWaVnTNALSRxn2NnFCsEB0CZHYxheqkO8kXHZdx2zLLBw1A/viewform?usp=pp_url)

### 3 結果

アンケートより、質問1についての結果は、「目」という回答が9割を超えた。次に、質問2についての結果は、「マスクをした写真」という回答が9割近くに昇った。

また、参考文献より、アメリカ人は言語によるコミュニケーションが容易でない多文化社会の中で、他者に対してよく笑顔を向けることで相手に敵対心を持っていないことを示したのに対し、集落などの小さなコミュニティで生活していた日本人は、目以外の部分をあまり使わずに感情を察したりすることによってコミュニケーションを取り合っていたということが分かった。

#### 4 考察

これらの研究より、日本人のコミュニケーションにおいてより大きな影響を及ぼすのは「目」であるのに対し、欧米人は「口」であることがわかった。民族としての文化の発展のプロセスの違いと、コミュニケーションの傾向が相関しているといえる。

#### 5 結論

欧米は、言語によるコミュニケーションを取りづらい多文化社会のなかで言語以外（表情やジェスチャーなど）のコミュニケーション方法を発達させ、信頼関係を築いてきたのに対し、日本は、島国という、無辺な交流が制限された環境のなかで村や集落を築き、常に親しい間柄の人と意思疎通しながら発展してきたため相手の目を見て得た情報によって感情を読み取るようになった。これによって現代を生きる私達も、コミュニケーションを目に依存する傾向があるのだ。

#### 6 参考文献

- 柴崎全弘「表情の読み取り方に見る文化差～日本人は目 欧米人は口」  
[https://www.ngu.jp/media/180418\\_Chukei\\_Opinion\\_Assoc.-Prof.Shibasaki.pdf](https://www.ngu.jp/media/180418_Chukei_Opinion_Assoc.-Prof.Shibasaki.pdf)
- 竹原卓真「世代の違いによる顔文字の感情認識効果」  
<https://scholar.google.co.jp>